



海に見える学校

山下小学校

第1回目は、教室から海が見える山下小学校を紹介します。

山下小学校は、名前は「山下」でも実際には山の上にあります。教室の窓やシヤングルジムの上からは太平洋が見えるとても眺めのよいところです。学区内には、明神山経塚などの遺跡や石巻警察署・デパートなどもあり、また、総合体育館・図書館・JR石巻駅にも近く、歴史と文化に彩られた地区に立地しています。

昭和27年(1952)の創立で、当時は552人が在籍していました。昭和47年には全校で1,218人の児童が在籍しました。昭和48年に貞山小学校が開校し、半数が移籍したことが少子化の影響などで、現在の児童数は、286人となっています。



授業中はまじめです

昔はくらべれば人数は少なくなりましたが、子ども達は元気いっぱいです。毎日の授業はもちろん、校外学習や運動会

各種の行事などに一生懸命に取り組んでいます。また、学校の授業風景を地元の方に見ていただくなど、地域との交流も積極的に行っています。



休み時間は元気いっぱい

平成16年度から「小学校英語活動推進モデル地域及び実践校」に指定され、英語活動にも力を入れています。

山下小学校の児童と会った時に元気にあいさつしてくれるので、そのときは、同じく元気にあいさつを返すようにしています。

【教育目標】

- 豊かな心とたくましい体をもち、自ら進んで考え実行する子どもの育成
- 礼儀正しく思いやりのあふれる子ども(やまこ)
- 自己学習、自己考えをすすめる子ども(かごこ)
- すこやかな体と心をつくする子ども(げんきこ)

サークル仲間

なかま ⑬

腹式呼吸で

五臓六腑も活性化

河南詩吟愛好会

今月は、河南の詩吟愛好会の皆さんを紹介します。

詩吟愛好会の発足は平成13年4月で、現在は男性7人、女性6人の計13人の会員で活動しています。

主な活動は、遊楽館で毎週水曜日午前10時から約2時間のけいこに励んでいることです。ここでは、講師を務める宮城岳風会石巻第二教場師範の西牧寒風先生を招いて吟じ方の基本を学ぶことも、段位の取得にもチャレンジしています。

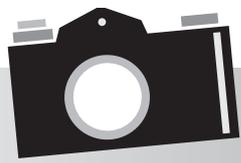


教場長の砂金等さんは「詩吟は人の世の喜びや悲しみを独特の節調で表現する芸術で、とても味わい深いものです。また、発声の基本である腹式呼吸が自律神経の機能を高めてくれるので、五臓六腑も活性化し健康にも大変効用があるんです。」この魅力を話します。実際、平均年齢73歳という皆さんですが、血色も良く、とても生き生きしていて、それが年齢より若く見えます。

今後は、要請があれば老人福祉施設などの慰問などにも積極的に取り組んでいきたいと抱負を語っていました。

72-2043 砂金宅まで。

入会などのお問い合わせは、☎



カメラトピックス

桃生



4月10日(月)、桃生地区内の小学校で入学式が行われました。
今年の新入学児童は68人です。
どの子どもたちも、希望に満ちあふれた表情で晴れの入学式を迎えていました。

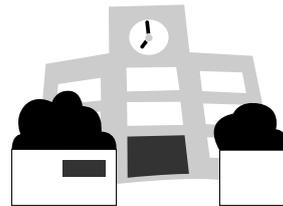
北上



●北上地域の新しい活動拠点で業務開始

行政サービスの向上と住民活動の活性化を目指す地域の拠点施設として、「北上総合支所」「北上公民館」の複合施設が完成し、4月3日(月)に業務開始式が行われ、関係者が出席し、完成を祝うテープカットが行われました。

正面ホール右手の公民館フロアは、1階に図書室、調理室や交流ホールなど、2階には会議室のほか、展望コーナー、フォトギャラリーなどが配置され、市民の皆さんの活用のしやすさを最大限に考えた施設となっています。



石巻



●紙芝居とお話しの会

毎週火曜日の午後3時30分から4時まで、石巻市図書館で紙芝居とお話しの会が開かれています。

4月11日(火)は、紙芝居『チーちゃんのかくのがすき』と、絵本『くっついた』などのお話がありました。雨のなか訪れた親子連れなどが、紙芝居とお話を楽しんでいました。

牡鹿



春の交通安全運動の一環として4月8日(土)に石巻市交通安全都市推進協議会牡鹿支部の方たちがドライバーに「ワカム」を手渡し、交通安全を呼びかけました。春雨の降りしきる肌寒い天候でしたが、予期せぬプレゼントに、ドライバーの皆さんからは笑顔がこぼれていました。